

消防協力者に対する表彰式を実施しました（平成30年12月6日）

1 表彰式

- (1) 日 時 平成30年12月6日（木）
午前10時から
- (2) 場 所 比企広域消防本部
埼玉県東松山市大字上野本1300-1
- (3) 種 別 救急救助
- (4) 対象者 4名

2 表彰の概要

平成30年7月8日午前11時頃、東松山市きらめき市民大学の体育館において、バドミントンに参加していた67歳男性が意識を失い、心肺停止状態になった救急事案が発生しました。

現場に居合わせた人達が男性のもとに駆け寄ると、男性は呼吸と脈が無い状態であり、4名の協力者（山崎氏、石山氏、鬼島氏、楠田氏）によって救命処置がされました。

消防隊及び救急隊が到着するまでの間、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDによる電気ショックによって一連の救命処置が絶え間なく続けられ、男性は現場にて呼吸・脈拍が再開しました。男性は入院加療の後、9月3日に独歩にて退院（社会復帰）しました。

4名の迅速かつ的確な救命処置が、男性の一命を取りとめる一因となったもので、その功績を称え消防長から感謝状と記念品が授与されました。

小林消防長からは感謝の意が述べられ、「協力者の皆さまから始まった救命の連鎖が途切れることなく続けられたことで、傷病者の社会復帰につながった貴重な事案である。当消防本部としては、救命講習のより一層の普及に向けて取り組むほか、既に受講した市民の方も継続的な救命講習の受講をお願いしたい。」とコメントがありました。

3 協力者の皆さま



写真左から楠田氏、鬼島氏、小林消防長、石山氏、山崎氏